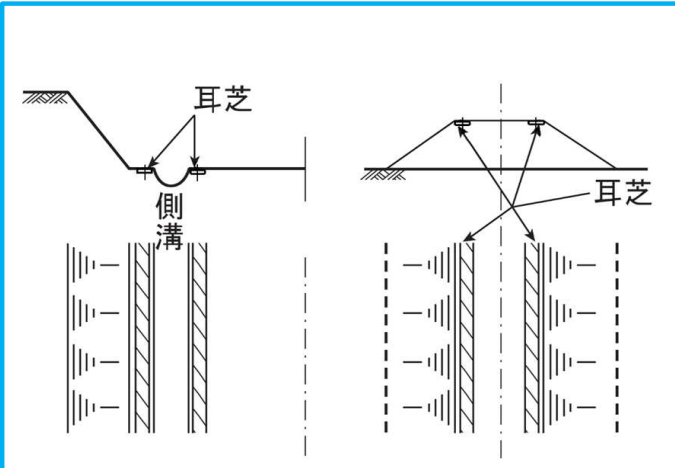
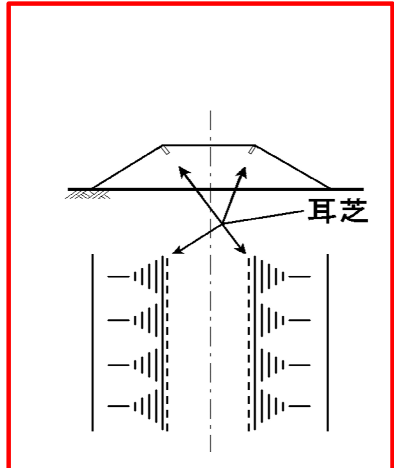


図表番号		頁	表番号	旧条文(令和5年版)	新条文(令和6年版)	改定理由																																																													
表3-2	P. 147	1-3-5-4-2 (6) 表3-2 計量値の許容差		表3-2 計量値の許容差 <table><thead><tr><th>材料の種類</th><th>最大値（％）</th></tr></thead><tbody><tr><td>水</td><td>1</td></tr><tr><td>セメント</td><td>1</td></tr><tr><td>骨材</td><td>3</td></tr><tr><td>混和材</td><td>2 ※</td></tr><tr><td>混和剤</td><td>3</td></tr></tbody></table> ※高炉スラグ微粉末の場場合は、1（％）以内	材料の種類	最大値（％）	水	1	セメント	1	骨材	3	混和材	2 ※	混和剤	3	表3-2 計量値の許容差 <table><thead><tr><th>材料の種類</th><th>計量値の許容差（％）</th></tr></thead><tbody><tr><td>水</td><td>1</td></tr><tr><td>セメント</td><td>1</td></tr><tr><td>骨材</td><td>3</td></tr><tr><td>混和材</td><td>2 ※</td></tr><tr><td>混和剤</td><td>3</td></tr></tbody></table> ※高炉スラグ微粉末の計量値の許容差の最大値は、1（％）とする。	材料の種類	計量値の許容差（％）	水	1	セメント	1	骨材	3	混和材	2 ※	混和剤	3	諸基準の改定に伴う																																					
				材料の種類	最大値（％）																																																														
水	1																																																																		
セメント	1																																																																		
骨材	3																																																																		
混和材	2 ※																																																																		
混和剤	3																																																																		
材料の種類	計量値の許容差（％）																																																																		
水	1																																																																		
セメント	1																																																																		
骨材	3																																																																		
混和材	2 ※																																																																		
混和剤	3																																																																		
表3-3	P. 152	1-3-6-9 2.湿潤状態の保持 表3-3	表3-3 コンクリートの標準養生期間 <table><thead><tr><th>日平均気温</th><th>普通ポルトランドセメント</th><th>混合セメントB種</th><th>早強ポルトランドセメント</th></tr></thead><tbody><tr><td>1 5℃以上</td><td>5 日</td><td>7 日</td><td>3 日</td></tr><tr><td>1 0℃以上</td><td>7 日</td><td>9 日</td><td>4 日</td></tr><tr><td>5℃以上</td><td>9 日</td><td>1 2 日</td><td>5 日</td></tr></tbody></table> 〔注〕寒中コンクリートの場合は、第1編第3章第10節寒中コンクリートの規定による。 養生期間とは、湿潤状態を保つ期間のことである。	日平均気温	普通ポルトランドセメント	混合セメントB種	早強ポルトランドセメント	1 5℃以上	5 日	7 日	3 日	1 0℃以上	7 日	9 日	4 日	5℃以上	9 日	1 2 日	5 日	表3-3 コンクリートの湿潤養生期間の目安 <table><thead><tr><th>日平均気温</th><th>早強ポルトランドセメント</th><th>普通ポルトランドセメント</th><th>混合セメントB種</th><th>中熱ポルトランドセメント</th><th>低熱ポルトランドセメント</th></tr></thead><tbody><tr><td>15℃以上</td><td>3日</td><td>5日</td><td>7日</td><td>8日</td><td>10日</td></tr><tr><td>10℃以上</td><td>4日</td><td>7日</td><td>9日</td><td>9日</td><td>※</td></tr><tr><td>5℃以上</td><td>5日</td><td>9日</td><td>12日</td><td>12日</td><td>※</td></tr></tbody></table> ※15℃より低い場合での使用は、試験により定める。 〔注〕寒中コンクリートの場合は、第1編第3章第10節寒中コンクリートの規定による。 養生期間とは、湿潤状態を保つ期間のことである。	日平均気温	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	混合セメントB種	中熱ポルトランドセメント	低熱ポルトランドセメント	15℃以上	3日	5日	7日	8日	10日	10℃以上	4日	7日	9日	9日	※	5℃以上	5日	9日	12日	12日	※	諸基準の改定に伴う																						
			日平均気温	普通ポルトランドセメント	混合セメントB種	早強ポルトランドセメント																																																													
1 5℃以上	5 日	7 日	3 日																																																																
1 0℃以上	7 日	9 日	4 日																																																																
5℃以上	9 日	1 2 日	5 日																																																																
日平均気温	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	混合セメントB種	中熱ポルトランドセメント	低熱ポルトランドセメント																																																														
15℃以上	3日	5日	7日	8日	10日																																																														
10℃以上	4日	7日	9日	9日	※																																																														
5℃以上	5日	9日	12日	12日	※																																																														
表3-4	P. 159	1-3-10-3 5.養生温度 表3-4 寒中コンクリートの温度制御養生期間	表3-4 寒中コンクリートの温度制御養生期間 <table><thead><tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">養生温度</th><th colspan="3">セメントの種類</th></tr><tr><th>普通ポルトランドセメント</th><th>早強ポルトランドセメント</th><th>混合セメントB種</th></tr></thead><tbody><tr><td>5℃以上の温度制御養生を行った後の次の春までに想定される凍結融解の頻度</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">(1) しばしば凍結融解を受ける場合</td><td>5℃</td><td>9 日</td><td>5 日</td><td>12 日</td></tr><tr><td>10℃</td><td>7 日</td><td>4 日</td><td>9 日</td></tr><tr><td rowspan="2">(2) まれに凍結融解を受ける場合</td><td>5℃</td><td>4 日</td><td>3 日</td><td>5 日</td></tr><tr><td>10℃</td><td>3 日</td><td>2 日</td><td>4 日</td></tr></tbody></table>		養生温度	セメントの種類			普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	混合セメントB種	5℃以上の温度制御養生を行った後の次の春までに想定される凍結融解の頻度					(1) しばしば凍結融解を受ける場合	5℃	9 日	5 日	12 日	10℃	7 日	4 日	9 日	(2) まれに凍結融解を受ける場合	5℃	4 日	3 日	5 日	10℃	3 日	2 日	4 日	表3-4 寒中コンクリートの温度制御養生期間 <table><thead><tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">養生温度</th><th colspan="3">セメントの種類</th></tr><tr><th>普通ポルトランドセメント</th><th>早強ポルトランドセメント</th><th>混合セメントB種</th></tr></thead><tbody><tr><td>5℃以上の温度制御養生と所定の湿潤養生を行った後に想定される気象条件</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">(1) 厳しい気象条件</td><td>5℃</td><td>9 日</td><td>5 日</td><td>12 日</td></tr><tr><td>10℃</td><td>7 日</td><td>4 日</td><td>9 日</td></tr><tr><td rowspan="2">(2) まれに凍結融解する程度の気象条件</td><td>5℃</td><td>4 日</td><td>3 日</td><td>5 日</td></tr><tr><td>10℃</td><td>3 日</td><td>2 日</td><td>4 日</td></tr></tbody></table>		養生温度	セメントの種類			普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	混合セメントB種	5℃以上の温度制御養生と所定の湿潤養生を行った後に想定される気象条件					(1) 厳しい気象条件	5℃	9 日	5 日	12 日	10℃	7 日	4 日	9 日	(2) まれに凍結融解する程度の気象条件	5℃	4 日	3 日	5 日	10℃	3 日	2 日	4 日	諸基準の改定に伴う
						養生温度	セメントの種類																																																												
普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	混合セメントB種																																																																	
5℃以上の温度制御養生を行った後の次の春までに想定される凍結融解の頻度																																																																			
(1) しばしば凍結融解を受ける場合	5℃	9 日	5 日	12 日																																																															
	10℃	7 日	4 日	9 日																																																															
(2) まれに凍結融解を受ける場合	5℃	4 日	3 日	5 日																																																															
	10℃	3 日	2 日	4 日																																																															
	養生温度	セメントの種類																																																																	
		普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	混合セメントB種																																																															
5℃以上の温度制御養生と所定の湿潤養生を行った後に想定される気象条件																																																																			
(1) 厳しい気象条件	5℃	9 日	5 日	12 日																																																															
	10℃	7 日	4 日	9 日																																																															
(2) まれに凍結融解する程度の気象条件	5℃	4 日	3 日	5 日																																																															
	10℃	3 日	2 日	4 日																																																															

図表番号		頁	表番号	旧条文(令和5年版)	新条文(令和6年版)	改定理由																																									
表2-32 (1)	P. 269	3-2-6-11 6.接着剤の塗布 表2-32(1)	表2-32 (1) 接着剤の規格コンクリート床版用			表2-32 接着剤の規格コンクリート床版用	表2-32(2)の削除 図表番号の修正																																								
表2-32 (2)	P. 269	3-2-6-11 6.接着剤の塗布 表2-32(2)	<table><tr><th colspan="5">表2-32(2) シート系床版防水層(流し貼り型、加熱溶着型、常温粘着型)プライマーの品質</th></tr><tr><th> 種類 項目 </th><th>溶剤型</th><th>水性型</th><th>水性型</th><th>試験方法</th></tr><tr><td>指触乾燥時間 (23℃)分</td><td>60分以内</td><td>60分以内</td><td>180分以内</td><td>JIS K 5600-1 *1</td></tr><tr><td>不揮発分%</td><td>20以上</td><td>50以上</td><td>35以上</td><td>JIS K 6833 -1, 2 *2</td></tr><tr><td>作業性</td><td colspan="3">塗りに作業に支障のないこと</td><td>JIS K 5600-1 *1</td></tr><tr><td>耐水性</td><td colspan="3">5日間で異常のないこと</td><td>JIS K 5600-1 *1</td></tr><tr><td colspan="5">[注1] *1 適用する床版の種類に応じた下地材を使用する *2 試験方法はJIS K 6833-1, 2, JIS K 6387-1, 2などを参考に実施する</td></tr><tr><td colspan="5">[注2] 塗膜系床版防水層（アスファルト加熱型）のプライマーは上表の品質による</td></tr></table>			表2-32(2) シート系床版防水層(流し貼り型、加熱溶着型、常温粘着型)プライマーの品質					種類 項目	溶剤型	水性型	水性型	試験方法	指触乾燥時間 (23℃)分	60分以内	60分以内	180分以内	JIS K 5600-1 *1	不揮発分%	20以上	50以上	35以上	JIS K 6833 -1, 2 *2	作業性	塗りに作業に支障のないこと			JIS K 5600-1 *1	耐水性	5日間で異常のないこと			JIS K 5600-1 *1	[注1] *1 適用する床版の種類に応じた下地材を使用する *2 試験方法はJIS K 6833-1, 2, JIS K 6387-1, 2などを参考に実施する					[注2] 塗膜系床版防水層（アスファルト加熱型）のプライマーは上表の品質による						表2-32(2)の削除
			表2-32(2) シート系床版防水層(流し貼り型、加熱溶着型、常温粘着型)プライマーの品質																																												
種類 項目	溶剤型	水性型	水性型	試験方法																																											
指触乾燥時間 (23℃)分	60分以内	60分以内	180分以内	JIS K 5600-1 *1																																											
不揮発分%	20以上	50以上	35以上	JIS K 6833 -1, 2 *2																																											
作業性	塗りに作業に支障のないこと			JIS K 5600-1 *1																																											
耐水性	5日間で異常のないこと			JIS K 5600-1 *1																																											
[注1] *1 適用する床版の種類に応じた下地材を使用する *2 試験方法はJIS K 6833-1, 2, JIS K 6387-1, 2などを参考に実施する																																															
[注2] 塗膜系床版防水層（アスファルト加熱型）のプライマーは上表の品質による																																															

図表番号	頁	表番号	旧条文(令和5年版)	新条文(令和6年版)	改定理由
図3-1	P. 323	3-2-14-2 6.耳芝 図3-1	 図3-1 耳芝	 図3-1 耳芝	現場実装との整合